

自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 平成27年11月6日(金)

発行者 学校長 枝迫大成

所在地 神奈川区西寺尾3-10-1

電話 401-3644 FAX431-0244

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

文化祭を終えて

文化祭実行委員長 木村真命



今年度は、「響け！ 未来へつなぐ歌のバトン～錦生の想いをのせて～」というスローガンを掲げ、練習に取り組みました。子どもたちは、体育祭が終わってから文化祭も成功させよう、やりきろうと必死に練習しました。文化祭実行委員は、毎日クラス以外の文化祭実行委員会での仕事もこなしながら、最後までみんなに声をかけてくれました。文化祭実行委員がいなければ、今年度の文化祭の成功はありませんでした。本当にありがとうございました。

今年度の文化祭の内容を少し振り返ってみようと思います。

1日目、開祭式。文化祭実行委員によるスローガン唱和と吹奏楽部によるファンファーレで、華々しく開祭されました。その後の3年生のダンスコンクール。最高の笑顔で踊り、クラスメイトと目を合わせながら、息ぴったりに踊る3年生の姿は圧巻でした。何よりも、自分達が楽しむことだけでなく、会場にいる生徒、先生方、保護者の方々を楽しませ、釘付けにするというエンターテインメントの心遣いが、さすが3年生だと感じました。幕間・有志団体の発表も、クラスの練習以外の時間で練習を重ね、素晴らしい発表でした。そして、今年度は、職員による出し物として劇をやらせていただきました。「本気でやることは、素晴らしいこと。クラス全員で心をつなげて、何かをやり遂げられるのは今しかない。さあ、錦台のみんな行くぞ！」という激励の気持ちを込めました。



ダンスコンクール



職員劇



展示



吹奏楽部

そして、2日目。1日目の先生方からのメッセージを受け取り、いざ合唱コンクール。最初は1年生の全体合唱。元気いっぱいな歌声でスタートしました。1年生の発表は各クラスとても緊張していました。しかし、どのクラスも1年生らしく明るく爽やかな歌声を届けてくれました。歌い終わった後の安堵の笑顔が印象的でした。続いて2年生の合唱。2年生は、合唱練習を見ていると少し不安もありましたが、本番はしっかり指揮者を見て全員が歌っていました。男声は特に声が低く、とても良く響き、素晴らしい合唱となりました。最後は3年生。3年生の合唱は別格でした。会場に響き渡る声量、表現。そして、想い。体育祭の時もそうでしたが、中学校生活最後の行事を盛り上げよう、想いをもってやろう、という気持ちが3年生の歌声から伝わりました。



1年生



2年生



3年生

本番までに仲間同士でぶつかったり、楽しく笑い合ったり、悔しくて涙したりと、各クラスにドラマがあったと思います。このように、文化祭までの道のりの中で少しずつ仲間への想いや絆が実っていく、文化祭当日でそれをダンスや合唱で実現できるということが文化祭の醍醐味だと感じます。みんながやりきり、クラスが一つになる瞬間を全員で共有できたことをとても嬉しく思います。そして、3年生の想いを受け継ぎ、これからの錦台中学校の文化祭の伝統を築き「未来へつながっていく」ことを期待しています。

最後になりましたが、文化祭当日は、たいへん多くの保護者・地域・近隣小学校の皆さまにご来場をいただきました。また、文化祭を実施するにあたり、さまざまな場面でのご理解ご協力、ありがとうございました。今後とも、錦台中学校をよろしく願っています。